

令和7年1月分（1件）

①【子供会について】

内容	<p>子供会について、市としての考えを知りたいです。我が家は、保護者として、子供会に関わってきました。以前は、ほぼ全ての家庭が子供会に所属している地区でしたが、現在は少子化の影響もありますが、加入しない家庭が多く、他地区と合併したものの、消滅の危機にあります。近隣の家庭と、顔見知りになる良い機会でしたし、地域の方とお互いに子供を見守っていただける良い会です。このままでは、近いうちに閉会になると思いますが、どう思われますか。</p> <p style="text-align: right;">【R7.1.16受理】</p>
回答	<p>市長への手紙を拝見いたしました。長年、地域での子ども会活動へご参加いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>市内にあるそれぞれの子ども会の活動は、一人ひとりの子どもが地域の仲間と力を合わせて活動できる最も身近なものであり、その活動を通して得られる様々な体験や仲間づくりは、子どもの大切な思い出となると同時に、心身の成長発達において、学校や家庭での教育とともに大切な教育的活動の一つであると考えています。仰るとおり、少子化や共働き世帯の増加による役員となり手不足等から、市内にある子ども会の数は年々減少している状況で、子ども会の中には、地域に子どもはいるものの、単位子ども会は休会せざるを得ない所もあると伺っております。子ども会は、青年会や老人会のように、地域が中心となって組織する団体であることから、市には加入への強制力はありませんが、子ども会への加入やその存続については、今後も子どもの数が減少していくことが予想される中で、これまでの形で子ども会を存続させるのか、あるいは、時代や形態に合わせて会の形自体を変えていくのか、それぞれの単位子ども会だけではなく、地域全体で考えていただくべき課題であると捉えています。市としては、今後も単位子ども会が所属する館山市子ども会育成会連絡協議会への補助金交付のほか、子どもたちのリーダー的な役割を担うジュニアリーダーの育成や地域の育成者（保護者）への研修案内、広報やSNSを活用した積極的な周知を行い、市内にある子ども会が各地区での活動を継続して行えるよう支援をしていきたいと考えています。</p> <p>この度は、貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">【R7.1.31回答】</p>